

都市教育民生常任委員会  
所管事務調査報告書

いなべ市議会

# 1 所管事務調査事項

子育て支援事業

# 2 調査期間

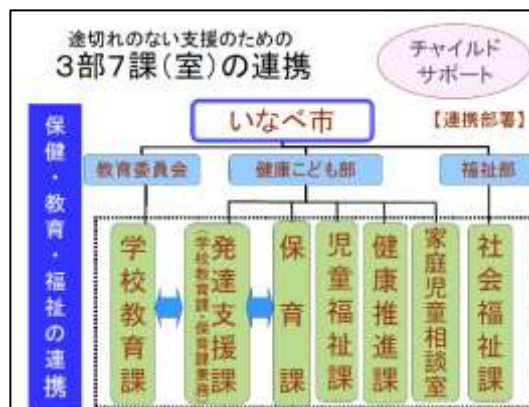
令和2年3月～令和3年10月

# 3 調査実績

(1) 令和2年7月7日 健康こども部、福祉部及び教育委員会ヒアリング

## 【調査内容】

- ア NPO法人こどもぱれっとへの委託、運営補助の状況
- イ 子育て支援（生まれてから就労まで）の行政サービス
- ウ 各事業に関わる団体・機関等の状況
- エ 暮らしの保健室の位置づけ（子育て支援の面から）
- オ 子どもの居場所と認識しているもの
- カ 子育て世帯への経済的支援の種類
- キ 子育てに関する相談窓口と認識しているもの



(2) 令和3年7月2日 NPO法人こどもぱれっと意見交換

## 【調査内容】

- ア NPO法人こどもぱれっとの組織（スタッフ、組織図など）、活動の概要
- イ 子育てコンシェルジュ事業の相談件数と事業を運営した感想
- ウ 受託している事業全体を通して強化していきたい事業は
- エ 事業を通して、行政に求めるものは。改善できるといいことは。
- オ いなべ市の子育て支援にあったらいいもの。ニーズが高いもの。



## 4 総括及び提言

### (1) 子育て支援（生まれてから就労まで）の行政サービス

いなべ市の子育て支援は、母子健康手帳を手渡すところから始まります。妊娠期、出生期、生後2～3か月、生後6か月、1歳、2歳、それ以降も就学・就労まで、さまざまなタイミングで行政（3部7課室）が子ども一人一人に関わっており、情報共有が途切れることなく、子どもの成長に合わせた支援体制が以下のとおり整備されています。

#### 【相談】

育児相談、言語相談、発達相談・就学相談、家庭児童相談室、教育相談など

#### 【訪問】

保健師訪問、栄養士訪問、ご出産おめでとうコール、こんにちは赤ちゃん訪問、ブックスタート、1歳おめでとう訪問、ブックR eスタートなど

#### 【健診・教室等】

妊婦健診、乳児検診、離乳食教室、1歳6か月健診、2歳児歯科教室、2歳児子育てランド、3歳児発達確認、3歳6か月健診など

また、この間、育児や生活に不安を持つ家庭や子供の発達に不安を持つ保護者に対して、チャイルドサポート、子育て支援団体などが関わっています。誰一人取りこぼさない子育て支援体制が構築されています。また、これらの取組は全国的にも評価され多くの関係者が視察にお越しいただく事業となっています。

上記サービスを執行するにあたっては、近年国籍が多様化していることと相談件数が増加傾向にあることを受け、多言語対応できるよう対応していただきたい。

### (2) 子ども、親子の居場所

#### 【就学前・親子】

ファミリーサポートセンター、保育園の一時預かり事業、病児保育事業、短期支援事業、子育てサポーター訪問支援事業、子育て支援センター

※就学前の子どもは、常に誰かに保育を受けることとなるため、「居場所」ではなく、「保育を受ける場所」としています。

#### 【就学後】

放課後児童クラブ、いなべ学び舎、放課後子ども教室

このように、いなべ市は就学前から就学後まで、子どもやその保護者の「居場所」の整備を行っていますが、令和元年に実施した「子ども・子育て支援事業に係る基礎調査」では、子育て支援拠点事業の利用状況及び利用希望が回答者の20%に満たない状況です。本調査結果を受けるならば、子どもやその保護者の居場所づくりについては、以前あった児童館のように、無料で自由度高く利用できる居場所をつくるなど、施策を打ち出す必要があると考えます。また、本調査の設問自体が、市民の本意を聴くための具体的な設問となっていないため、次期調査の際には見直しが必要と考えます。

ファミリーサポートセンターの運営については、提供会員の高齢化もあり、サービスのニーズに答えられていない現状があります。提供会員と利用会員のマッチングにあたって起きている課題を捉え、対策を講じていく必要があります。

(3) 子育て支援団体の取組

令和3年7月7日、NPO法人こどもぱれっとと、当法人が受託する事業について意見交換を行いました。

【NPO法人こどもぱれっとが受託している事業】

子育て支援・相談事業、訪問支援、ファミリーサポートセンター、障がい児家庭支援

当法人が受託する事業は多岐に渡っていますが、利用者の子育てに対する不安、困りごとなどきめ細やかに内容を聴き取り、関係機関へつなげる役割を果たしています。

時代に応じて子育てを取り巻く環境は複雑化しています。市民のニーズに合った事業となっているか、現場の声を聴きながら、今後も議会として注視していく必要があります。